

高祖日蓮聖人第739遠忌お会式

合掌

正福寺 お会式 11月12日

14:00講演（岩室紳也医師「新型コロナウイルス感染予防について」定員30名予約制）

16:00日蓮聖人第739遠忌御報恩お会式法要

18:00万灯練供養（正福寺のみ）

※外来万灯講合流の練供養は行いません。

※境内出店はありません。

※駐車場はございませんのでお近くのコインパーキングをご利用下さい。

※新型コロナウイルス感染予防を十分に施してお参り下さい。

※都合により予定変更の場合もございます。

《正福寺 浦安市堀江2-6-35 TEL047-351-2742》



正福寺だよりNo.116

令和2年お会式号

11月1日発行

説江山 正福寺

浦安市堀江2-6-35

TEL047-351-2742

FAX047-350-5123

《正福寺ホームページ》

<https://syofukuji.tyami.xyz/>

《日蓮宗ポータルサイト》

<http://temple.nichiren.or.jp/1041125-shofukuji/>

uji/

日蓮聖人は、弘安5年（1282）10月13日辰の刻（午前8時）、池上で御入滅されました。大地は振動し時ならぬ桜の花が咲いて天地共に聖人の御入滅を悲しんだと伝えられています。

日蓮聖人の御命日の法要をお会式（おえしき）と呼び、桜の花で飾った万灯をかがけて、まといを振り団扇太鼓を打ち、お寺参りをします。

《11月12日 正福寺お会式日程》

14:00 講演（岩室紳也医師「新型コロナウイルス感染予防について」定員30名予約制）

16:00 日蓮聖人第739遠忌御報恩お会式法要

18:00 万灯練供養（正福寺のみ）

※外来万灯講合流の練供養は行いません。

※境内出店はありません。

※駐車場はございませんのでお近くのコインパーキングをご利用下さい。

※新型コロナウイルス感染予防を十分に施してお参り下さい。

※都合により予定変更の場合もございます。

《正福寺 浦安市堀江2-6-35 TEL047-351-2742》



正福寺お猿のしょうちゃん

岩室紳也先生との出会い

田中貞真

新型コロナウイルス感染下における寺院活動、岩室紳也先生との出会いが無ければ、すべて中止にしていたかもしれない。

岩室紳也先生はヘルスプロモーション推進センター（オフィスいわむろ）代表、厚木市立病院泌尿器科の医師で、浦安市いのちとこころ支援対策協議会会長、浦安市地域包括ケア評価会議アドバイザーを勤められ、浦安市と大変縁の深い先生です。まあ、肩書だけ聞いただけでは普通のお医者さん、といった感じですが、日本エイズ学会認定医であり、コンドームの達人と呼ばれる性教育のプロ、自殺対策、公衆衛生、感染症対策、、、様々な分野で活躍されているスーパードクターです。

七、八年前になるでしょうか、私は浦安市文化会館で岩室先生の講演を聴き、目からウロコが落ちるとはこういうことか！という思いをし、その後、浦安市民大学で岩室先生の講座を受講しました。「地域のつながり、それぞれの居場所」を考えることがテーマだったと思います。

それがきっかけで本年二月、浦安市地域包括ケア評価会議に参加させて頂くことが出来、岩室先生の講義を拝聴しました。その頃はちょうど新型コロナウイルスが感染拡大していく矢先、参加者はマスク着用。そこで先生は開口一番「マスク

をしていることがかえってインフルエンザを拡大させてしまうこともあるのです。」所謂、マスクがいけないのではなく、正しくマスクを着用しないとかえって感染してしまうというのです。会議のテーマは地域のよりよいつながりを考えていくことでしたが、私は先生のウイルス感染対策にも非常に興味を持つようになり、ことあるごとに先生のホームページやフェイスブックで新型コロナウイルス感染予防に関する情報を調べるようになりました。

世間では「三密を避ける」いわゆる「密閉・密集・密接を避ける」新しい生活スタイルが求められていますが、三密を避けても感染の危険性はある、三密を避けられない状態でも感染回避の方法はある。こうしなければならぬと決めつけずに臨機応変に自分の頭で考え、周囲の人達とお互いの思いを共有し、少しでも感染に対する不安を減らしていくことが必要だと思っています。

私の鹿児島にいる弟や、長野にいる従弟は大学病院勤務の医師なので、未だ県外に出られず四人以上の会食は自粛するよう求められています。

檀信徒の皆様におかれましてはまだまだコロナ感染に対する不安は尽きないと思いますが、過剰に恐れず、色々な人と情報を共有して、自ら考えていきましよう。

今年のお会式法要前には岩室先生に講演頂きます。人数制限をさせて頂きますので、後日、動画を期間限定で公開させて頂く予定です。

△田中貞真▽



令和2年度 第三回住職・担任認証式記念 令和2年10月15日

住職認証式

お盆のお便りでご報告申し上げましたが、五月二十一日付で住職認証され、十月十五日、身延山での認証式に行って参りました。

本来であればこの認証式は一泊二日で様々な研修を受けるのですが、コロナ感染拡大防止の為に日帰りとなり、研修は事前に動画で受講しました。当日も会場入り口で抗体検査があり、ドキドキものでしたが、陰性ということで入場可になり式典に出席することが出来ました。

今後は院首となられた師父の指導の下、寺族、檀信徒の皆様を支えて頂き正福寺寺門興隆に尽くしたいと思っております。

合掌

千葉県正福寺住職

権僧正 田中貞真

右認証する

令和二年五月二十一日



管長大僧正菅野日彰





本山妙覚寺にて宮崎貫首さまと



比叡山根本中堂は大改修中



比叡山・日蓮聖人勉学の地、横川定光院

京都参拝旅行

今年で二十五回目になる参拝旅行、平成六年より始め全国の本山や由緒寺院を参拝し、観光も楽しむ団体参拝旅行です。
 本年は三月十一日～十三日、京都の旅。
 新型コロナウイルス感染拡大初期でしたが、少人数だったために感染予防を施し実施致しました。
 今になってみると、参加者一同「あの時行っておいてよかったね〜」と口を揃えて言っています。



宇治平等院、海外からの観光客がいなくてガラガラでした。
その後、宇治川遊覧船で昼食。昼食後は寺田屋、黄桜酒造、伏見稻荷。



行衣に御朱印を頂くのも楽しみ



本山本満寺にて



山務のお上人より諸堂の説明

正福寺が属する達師法縁の縁頭本山頂妙寺、
19 世貞亮上人、20 世貞獎上人が加歴晋山し
ました。今年はちょうど貞亮上人の 33 回忌
に当たり、頂妙寺でご回向して頂くのが今回
の目的でもありました。



知らない

田中貞龍

私は今年で二十六歳になりましたが、常識的な事からくだらない事、まだまだ知らない事がたくさんあります。

友達と話している時など「何でそんなことも知らないんだ」と心の中で笑ってしまったりすることがあります。

よくよく考えてみれば自分自身も最初からそれを知っていたわけではなくて、たまたま友達よりも先に知ることが出来ただけ。逆に自分が知らなかったという事もあります。

お経を読む前に読む『開経偈』の中にも「見聞触知皆菩提に近づく」という言葉があります。見て、聞いて、触れて、知った事は自分の成長の糧になる、生活していく中で起こりうる事全てが自分の経験になるということです。

この事は父が法事の時説明をしているのを聞いて初めて知りました。お経がある程度読めて知ったつもりでしたが、全然理解していなかった。

「法門無尽誓願知」とあるように分野に限らず知らない事は数え切れないほどあるのだと思います。

知らないという事を笑うのは良くない事だと思いますが、知ろうとする事は必要だと思います。

しかし、何が知らない事なのかは自分自身ではなかなか分からないものだから、知らないという事に気付く事はとても大事

なことなんだと思いました。

〈田中貞龍〉

日蓮聖人御遺文「開目抄」

田中安人

開目抄は日蓮聖人の代表的な著書の一つです。日蓮聖人は文永八年（一二七一）九月十二日、幕府に捕らえられ、龍ノ口の刑場に送られました。処刑は寸前で中止になりますが、佐渡に流罪となり、死に直面しながら、後世への形見として著されたのが開目抄です。開目抄の中の「我日本の柱とならむ、我日本の眼目とならむ、我日本の大船とならむ」という誓いのもと法華経を広めていこうと決心を新たにしました。この誓いは日蓮聖人の三大誓願としてとても有名です。原本は、一八七五年に身延山久遠寺とともに焼失してしまいました。

〈田中安人〉

（貞真）おい！安人！⇒二れじゃ説明だけで自分の思いが入ってないぞ！二れじゃダメ！もうちょっと考えろ！

（安人）考えたけど本当の意味で分からないから最初のやつでいい？開目抄について一ミリも理解してないし自分の意見を出すにはもう少し勉強が必要・・・

※弟子を育てるのは師匠の勤め、さらなる精進をさせます。私も精進致します。（貞真）



今から 50 年前のさんばちの様子、すごい賑わい！



さんばちの花屋さん・芳花園のお父さん、若い！

懐かしの場面

男はつらいよ第五作「望郷篇（一九七〇年）」で、寺男をクビになった源ちゃんが浦安で商売をしているところを寅さんに発見されたのが正福寺。ツイッターの投稿記事より見つけました。

神社だけでなく、
お寺でもお参りが可能

七五三といえば神社へのお参りが広く知られているが、寺院でも七五三の祈祷を行っている。檀家以外のお参りも可能な寺院が増えているので確認してみよう。お参りの仕方は宗派によって異なるので、こちらも事前に確認を。

「神社と寺院、お参りの仕方は違いますが、お子さんの成長と幸せを願うところは一緒です」と正福寺の田中貞真住職。

◇ お祝いの形は家族それぞれ。どんな形であれ、子どもたちの健やかな成長を祝い、願う機会にしたい。

10月16日の浦安新聞にて七五三の記事が載りました。

お寺でも七五三祈祷が出来るんですか？
もちろん出来ます！

柴又の帝釈天だって、豊川稲荷だって、川崎大師だって、お寺なんですよ～。
特に日蓮聖人の顕された大曼荼羅御本尊にはあらゆる神様が勧請されているのです。

お題目を唱え、法華経によるご祈祷で心を込めてご祈願申し上げます。

日時ご相談下さい

日蓮宗の儀式に則り、
100日の荒行を経た僧侶が
お子様の健やかな成長を
ご祈いたします。



七五三の
ご祈祷を承ります

日蓮宗 説江山
しょう ふく じ

正福寺

堀江2-6-35

047-351-2742

お急ぎの方は

090-4009-1788

shofukuji@jcom.home.ne.jp

説江山正福寺

総代・世話人

総代

田中由三・宇田川浩一・大塚孝典

世話人(順不同)

川中茂雄 内田代喜 松井敏美

平野賢一郎 宇佐見尚吾 川口龍司

大塚兼光 大貫隆尚 泉澤満 泉沢利明

池田肇 金子隆徳

泉澤喜一郎 大塚康雄 大塚勝利

金子康行 泉澤清一 大塚眞二

宜しくお願い申し上げます。

◎お寺の行事案内

十一月十二日(木)

日蓮聖人第七百三十八遠忌 お会式

・午後二時 講演 ・四時法要・六時万灯練供養

十七日(火) 鬼子母神様ご縁日 午後七時

二十二日(日) 浄行様ご縁日 午後七時

二十九日(日) 寺ヨガ 午後二時

十二月 二日(水) 浄行様ご縁日 午後七時

十七日(木) 鬼子母神様ご縁日 午後七時

二十一日(月) 星祭 午後七時

二十七日(日) 寺ヨガ 午後二時

星祭祈願会 十二月二十一日(月)冬至 夜七時

信仰の力を得ることにより、**来る令和三年がより良い年となりますよう**御祈禱致します。法華の御祈禱は厄を単に祓うのではなく、厄を転じて幸と為すもので、仏様の教えを行じる事によって苦難の人生を切り開いていくのです。是非ご参詣下さい。ご希望の方にはお守り・木札を授与致しますので申込用紙に記入の上、お申込下さい。十二月より受付けます。